

平成 3 0 年

議会運営委員会記録

平成 3 0 年 6 月 1 4 日

和 光 市 議 会

議 会 運 営 委 員 会 記 録

◇開会日時 平成30年6月14日（木曜日）
午後 2時10分 開会 午後 2時46分 閉会

◇開催場所 第2委員会室

◇出席委員

委 員 長	吉 田 けさみ	議 員	副 委 員 長	猪 原 陽 輔	議 員
委 員	吉 田 武 司	議 員	委 員	富 澤 啓 二	議 員
委 員	金 井 伸 夫	議 員	議 長	齊 藤 秀 雄	議 員
副 議 長	村 田 富 士 子	議 員	委 員 外 議 員	菅 原 満	議 員
委 員 外 議 員	小 嶋 智 子	議 員	委 員 外 議 員	赤 松 祐 造	議 員

◇欠席委員 なし

◇出席説明員 なし

◇事務局職員

議 会 事 務 局 長	本 間 修	議 会 事 務 局 次 長	伊 藤 英 雄
議 事 課 長 補 佐	細 野 千 恵	主 任	小 林 巖

◇本日の会議に付した案件

和光市議会基本条例に基づく見直しについて
議会報告会意見交換会のテーマについて
議員研修会の日程について

午後 2時10分 開会

○吉田けさみ委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会します。

出席委員数が定足数に達していますので、会議は成立しています。

会議には議長とオブザーバーとして、副議長と3名の委員外議員に出席を求めていますことを報告いたします。

本日の案件は、基本条例に基づく見直し、議会報告会意見交換会のテーマについて、議員研修会の日程についてです。

初めに、基本条例に基づく見直しについてです。

本日は、検討項目8点目の決算のあり方、検討項目9点目の一般質問のあり方について取りまとめたいと思います。

初めに、検討項目8、決算のあり方についてです。

検討結果として、試行的に行ってきた分割付託を今後2つの常任委員会に分割付託をして行うこととしたいと思います。

意見として、委員会では専門分野で質疑をしているので、分割付託でいいと思う。9月の決算議会では相互傍聴が行われていないので、全体の決算概要を把握できないという課題がある。分割付託はデメリットもあるが、現状の分割付託でいいと思う。

このようにまとめたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのような結論にいたします。

次に、検討項目9、一般質問のあり方についてです。

一般質問のあり方については提案が3件ありました。

1点目は一般質問の方式を変える。2点目が質問時間を毎議会30分にする。3点目が、議案の内容と一般質問が同じ場合の一般質問について、提案が行われました。

一般質問の質問方式を変えることと、一般質問の質問時間を毎議会一律30分にするに対しては、提案者以外の意見は現状のままでよいということで、現状維持の原則で、現状のやり方を踏襲します。

議案の内容と一般質問が同じ場合の一般質問については、通告している内容と議案内容が重複している場合、一般質問を制限するものではなく、委員会審査において審査を尽くすという結論にしたいと思います。

一般質問の質問方式については、現在のやり方が傍聴者にもわかりやすい。1回目の質問で質問の概要をお知らせすることができるので、現状のままでよい。最初に質問内容の全体を質問した後、個別に一问一答に入ったほうがわかりやすい。

2点目の一般質問の質問時間を一律30分にするについて、議員の持ち時間は大事なのでそのままよい。一般質問は議員の発言の権利であり、持ち時間の削減には反対である。一般

質問は自治体行政の広範な分野にわたって質問をすることができ、住民の多面的な要求を縦横に取り上げられる機会でもあるため、持ち時間を短くするべきではない。

3点目の議案の内容と一般質問が同じ場合の一般質問についてです。これについては議案審査で行ったことを再度一般質問で行うのはどうかと思う。一般質問の質問内容に制限を加えるのではなく、委員会での審査を尽くす努力が重要だ。委員会審査を重視して、審査した結果、足りない部分を一般質問で補完する形でよいと思う。

このようにまとめたいと思いますが、いかがですか。

菅原満委員外議員。

○菅原満委員外議員 取りまとめということでは、そのような形でまとめていただきたいと思います。一般質問ということで、和光市議会基本条例の見直しとは直接関係がありません。

6月定例会でも、一般質問の中でこれとか、あれとかの発言があり、これでは会議録上わからなくなってしまう。傍聴者の方にもわかりやすい表現の仕方で、会議録、あるいは委員会記録においてもわかりやすい発言の仕方で、すなわち、これとか、あれではなくて、きちんとした名称の形での発言に努めるということと、議場にいない方、あるいは伝聞とかの発言については注意した方がよいと思います。

それから、通告に関しては、各議員が細かく行っていると思いますが、質問の趣旨や通告している内容からあまりにもかけ離れる場合は、質問の中で、質問と関係があるということで、展開をしていくことが大切だと思います。取りまとめは取りまとめとして、一般質問のあり方について、基本条例の見直しに関係して協議を行ってまいりましたので、意見として述べさせていただきます。

○吉田けさみ委員長 それでは、御意見として承りたいと思います。

次に進みます。

前回の議運で、検討項目10、政務活動費について、提案会派からの提案理由に対し、各会派で協議いただいております。

それでは、各会派での検討結果を報告願います。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 和光市議会では政務活動費についてはきちんと公開されています。インターネットでも公開されています。現状のままでいいと思います。

○吉田けさみ委員長 公明党、富澤啓二委員。

○富澤啓二委員 政務活動費の現状については、緑風会と同じく現状のままでよいと思います。

○吉田けさみ委員長 新しい風、猪原陽輔委員。

○猪原陽輔委員 新しい風も現状のままでいいと思います。行くと非常に手間がかかり、コストに見合うのか疑問に思います。収支報告書は公開しており、どうしても見たい方は議会事務局に来ていただければ見れると思います。現状のままでいいと思います。

○猪原陽輔副委員長 議事を委員長と交代します。

日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 全ての領収書を公開するという提案ですが、私も、それぞれの議会で政務活動費がどのように公開されているかを調べました。多くは各会派の代表で行っており、個人で受けて報告しているところでは、領収書1枚1枚まで公開していないのが実態だと思います。

和光市議会では議会事務局で議員1人1人の分をチェックしていただいています。市民から公表してほしいと要求があれば、公表できます。手間暇の問題や、市民がそこまで求めているのかということも含めて、現状のままでいいと思います。

○吉田けさみ委員長 議事を副委員長と交代いたします。

和光・まちづくり市民の会、赤松祐造委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 現状のままでいいと思います。

○吉田けさみ委員長 歩みの会、小嶋智子委員外議員。

○小嶋智子委員外議員 現状のままでいいと思います。

○吉田けさみ委員長 菅原満委員外議員。

○菅原満委員外議員 現状の公開の仕方でもいいと思います。

○吉田けさみ委員長 それでは、現状のままということで、まとめさせていただきたいと思います。

次に進みます。検討項目11、事務局強化について、提案会派からの提案理由に対し、各会派で協議いただいております。

それでは、各会派での検討結果を報告願います。

日本維新の会、金井伸夫委員。

○金井伸夫委員 事務局強化をする前に、議員の政策能力、提案力を向上させることが先決かなど。事務局の現状は今のままでいいと思います。

○吉田けさみ委員長 新しい風、猪原陽輔委員。

○猪原陽輔委員 公明党から、議会図書室のレファレンス機能の充実ということで提案されていましたが、それについては新しい風も賛成です。ぜひ進めていただきたいと思います。

ただ、先ほど金井委員からもありましたように、議員個人の能力向上が前提で、仮に事務局強化をしても、何でもかんでも事務局にお願いをしてはいけないと思います。基本は自分で調べることは変わらずにいければと思います。

○猪原陽輔副委員長 議事を委員長と交代します。

日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 2会派から提案がされていますが、調べる費用、あるいは必要な資料等に政務活動費を使うことができるようになってきている点が挙げられると思います。

それから、議会改革が契機だと思いますが、議会事務局の体制も強化をしてきています。定められた定数の上限で人事配置もなされている状況があります。各議員が調べたいことや研究したいことがある場合に、事務局の力を現状でも十分に貸していただいています。うまく活用

をしていけば、現状でも十分可能だと思います。

○吉田けさみ委員長 議事を副委員長と交代いたします。

歩みの会、小嶋智子委員外議員。

○小嶋智子委員外議員 提案理由の受け止めが、ちょっと違ったのかなと思いました。事務局強化にあたって、まずは議員の資質向上と提案説明を理解していました。議員の資質向上とともに、事務局の職員とともに、和光市議会全体の強化につながるように今後も努力をしていくことがいいのではないかと考えています。

○吉田けさみ委員長 和光・まちづくり市民の会、赤松祐造委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 私も受け取り方が少し違いました。働き方改革が言われていますが、事務局の職員は遅くまで残業しています。あまり負担をかけないように、議員は資料とか報告書などをなるべく早めに提出して、事務局の職員が動きやすいようにすれば、それが間接的に事務局強化になると思います。

○吉田けさみ委員長 菅原満委員外議員。

○菅原満委員外議員 事務局の現在の仕事量とか、仕事の進め方とかに配慮して、これは議長、副議長の範囲になりますが、会議録や委員会記録の調製のあり方について検討を加えていくとか、調査においても、議員側からどういった調査をしていただくとか、そういったことを含めて検討していただくことが必要だと思います。事務局強化と言っても専門的に行政側の仕事を行って来て、専門的な能力もあるわけですから、議員側としてどのように能力を発揮してもらうのかを検討する必要があると思います。

議会図書室のあり方について、加除の関係で大幅な合理化を行って来て、一時期は図書費で大幅に予算をつけていたのですが、行政側との大幅な重複もあり、議会側の図書に関する予算も大幅に削ってきています。そのあたりも見直しをしていく必要があります。

現在、インターネットが普及してきておりますが、基本的なベースとして、紙の本のそろえも必要だと思います。予算との兼ね合いもありますが、図書室機能の強化はあっていいと思います。その辺も含めて、他市議会の実情等を含めて、今後検討していく必要があると考えます。

○吉田けさみ委員長 それぞれ、御意見をいただきました。提案者、改めて御意見を願いたいします。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 それぞれ、各会派から御意見をいただきました。先日の説明で少し足りない部分があったと思いますが、議会事務局の新しい役割ということで、先日説明させていただきました。議員を支える事務局などという形で説明いたしましたが、議員1人1人が責務と役割を自覚して、議員の能力のスキルアップを図って、事務局を助けるという意味で、機能を活用しやすくすると、自分たちがいろいろと勉強をして、その中で事務局を活用していくという意味での提案でした。説明不足で大変申し訳ありませんでした。

○吉田けさみ委員長 公明党、富澤啓二委員。

○富澤啓二委員 同じく議員力ですね。議員の向上心、探求心、調査能力、いわゆる個人の議員の資質が大前提であって、レファレンス、調査能力を議会事務局に依頼するのも1つの考え方ということで提案させていただきました。あくまで、議員本人の自覚が大切だと思います。

○吉田けさみ委員長 各会派からの御意見をきいて、提案者からも改めて御意見を伺ったわけですが、持ち帰ってもう一度検討する必要はありませんか。

〔「なし」という声あり〕

それでは、次回取りまとめをさせていただきたいと思います。

次に進みます。

検討項目12、政策立案機能の向上について、提案会派から、提案理由等お願いします。

公明党、富澤啓二委員。

○富澤啓二委員 第12条にあるように、政策立案機能の向上に資するよう、議員研修の充実を図るとありますが、議会は行政の追認機関ではありませんので、議員本人の政策論、組織論、財政論等を含めて、議員力が大事だと思います。議員による提案ができるように、そこまでの技術的なレベルには持っていくべきだと思います。市民の代表としての議員ですから、住民福祉の向上、地域課題の解決に議員力を発揮できるように錬磨していただきたいという趣旨です。

○吉田けさみ委員長 提案者から説明が終わりました。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 政策立案機能の向上ですが、これに向けて議員の資質向上を行っていくということによいのですか。

○吉田けさみ委員長 公明党、富澤啓二委員。

○富澤啓二委員 そうということです。この文言に書いてあるように追求していくことが議員の本分の一つだと思います。

○吉田けさみ委員長 ほかに質問はございますか。

〔「なし」という声あり〕

次に進みます。

○猪原陽輔副委員長 議事を委員長と交代します。

検討項目13、議会広報の充実について、提案会派から、提案理由等お願いします。

日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 今回、100号記念ということで、100号記念にふさわしい紙面づくりについて、みんなで議論し、発行してきたという経緯がありますが、もう少し目で見てもわかりやすい広報、読みやすい広報、議会として訴えるものは何かということで、広報を市民と共有することができるような紙面づくりをしていく必要があると考えています。この間、議会運営委員会でも写真を挿入するなど工夫をしながら、わかりやすい広報づくりには努めていますが、まだまだ改善すべき点も多いのかなと思います。

以上です。

○猪原陽輔副委員長 緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 議会広報の充実ということで、現在、広報わこうの中に入れていただいています。単独でということも考えていますか。

○猪原陽輔副委員長 日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 本来であれば、行政と議会の関係性においては、議会だよりは単独で発行できればいいと考えます。

ただ、予算の関係上、限られていますので、100号記念にあたっては議会運営委員会で協議を重ねてきましたから、いたし方ない部分もあります。紙面づくりにおいてどうしようかということは、この100号記念を機にして、もっと内容を工夫できればという思いです。

○猪原陽輔副委員長 菅原満委員外議員。

○菅原満委員外議員 吉田けさみ委員からも指摘がありましたが、議会だよりが広報わこうに組み込まれた経緯をもう一度再確認して、議会としてどう伝えていくべきか、議会だよりはどのようにしていくべきか、これは予算面の話もありますから、執行部との協議にもなりますので、その検討をしていくことと、4ページの中でどのように見やすくしていくかの両方の点から検討していくことも必要だと思います。従来から、議会だよりのあり方について、100号記念では議会事務局にも工夫していただき、いいものができたと思います。それぞれ検討していく必要があると考えています。

○猪原陽輔副委員長 ほかに質問はございますか。

〔「なし」という声あり〕

○吉田けさみ委員長 議事を副委員長と交代いたします。

それでは、検討項目12と13については、一度各会派に持ち帰り、次回の議運まで協議願います。

次に進みます。

議会報告会意見交換会のテーマについてです。前回の議会運営委員会では、コミュニティ・スクールについて、産業振興について、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けての3つが提案されております。

各会派の御意見をお願いします。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 緑風会としましては、コミュニティ・スクールを提案しましたが、産業振興についてがいいのではないかとということで、産業振興についてでまとまりました。

○吉田けさみ委員長 公明党、富澤啓二委員。

○富澤啓二委員 公明党も3項目協議させていただきましたが、産業振興についてがよいとの結論に至りました。

○吉田けさみ委員長 日本維新の会、金井伸夫委員。

○金井伸夫委員 日本維新の会も同様に産業振興についてがいいと考えます。

○吉田けさみ委員長 新しい風、猪原陽輔委員。

○猪原陽輔委員 新しい風も前回の議運で提案したとおり、産業振興についてでいいと思います。

○猪原陽輔副委員長 議事を委員長と交代します。

日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 これから、まちづくりや開発等も行われますし、地元の産業に対して、どのように向き合っていくかというところでは、これらに関連する団体の方々と意見交換ができればいいと思います。産業振興についてでよいと思います。コミュニティ・スクールについては前回実施したばかりで、期間をあけずに実施するのはいかがかということ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックについても、決して遠い先ではないですが、意見交換を実施するにしても、その内容について、どのように進めていくかが少しぼんやりとしているので、産業振興についてがよいという意見でまとまりました。

○吉田けさみ委員長 議事を副委員長と交代します。

菅原満委員外議員。

○菅原満委員外議員 コミュニティ・スクールは前回実施したばかりで、全校でスタートしているの、その結果が出てから改めてということも考えられます。テーマについて、オリンピック・パラリンピックもありますが、意見交換の方法については十分検討していただき、産業振興ということがいいと思います。

○吉田けさみ委員長 小嶋智子委員外議員。

○小嶋智子委員外議員 コミュニティ・スクールとオリンピック・パラリンピックについてはもう少し先の時期に実施することがいいと思います。今回は産業振興についてをテーマとすることがいいと考えました。

○吉田けさみ委員長 赤松祐造委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 オリンピック・パラリンピックの開催都市ということで、元気づける意味で産業振興についてがいいと思います。産業振興の中に、オリンピックやパラリンピックがあると思います。開催都市ということで、オリンピック・パラリンピックを契機に産業振興に励むということで、オリンピック・パラリンピックでもいいのですが、産業振興についてがいいと思います。

○吉田けさみ委員長 それでは、次回のテーマについては、産業振興についてでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それではそのようにいたします。

次に進みます。

議員研修会の日程についてです。事務局から報告があります。

細野議事課長補佐。

○細野議事課長補佐 報告いたします。6月7日の議会運営委員会で議員研修会のテーマが決定し、できるだけ早い時期に開催できるよう、担当課と日程調整をしましたところ、候補日として7月17日、火曜日、7月18日、水曜日のいずれかとの提案がありました。また、時間帯については10時から、もしくは13時30分からの1時間30分程度と考えております。日時について、本日決定していただき、担当課に正式に依頼をしたいと考えておりますので、御協議のほど、よろしくお願いいたします。

○吉田けさみ委員長 休憩します。（午後 2時44分 休憩）
再開します。（午後 2時45分 再開）

議員研修会の日時は7月17日、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それではそのようにいたします。

以上で本日の案件は、全て終了しました。

その他ございますか。

〔「なし」という声あり〕

なければ、本日の記録及び公開資料等については、委員長に一任願います。

以上で、議会運営委員会を閉会します。

午後 2時46分 閉会

和光市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

委 員 長 吉 田 け さ み